

2022年度 法科大学院

第1期末修者

入学試験問題

(小論文方式)

試験時間 80分

注意事項

- (1)試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- (2)この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
- (3)試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (4)解答は必ず【小論文1】の解答は【小論文1】の解答用紙に、【小論文2】の解答は【小論文2】の解答用紙に、記入してください。
- (5)下書き用紙は回収しません。(解答用紙取り違えの申出には一切応じません)
- (6)参照は不可となっています。
- (7)解答用紙の取替え、追加配布はしません。
- (8)試験問題の内容等について質問することはできません。
- (9)問題冊子の余白等は適宜使用して構いません。
- (10) 試験終了後、問題冊子、下書き用紙は持ち帰ってください。

[小論文 1]

以下の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

解答は解答用紙 [小論文 1] に記入してください。

2020年11月1日付けの「朝日新聞」社説余滴（各務滋）より引用

<省略>

問 1 文中で紹介されている出口康夫教授の意見を引用しながら、進化した AI が取り入れられた学校教育のあり方について、あなたが考えるところを 600 字程度で述べてください。

(60 点)

問 2 この文章は、人間を「できること」(機能) の束と捉える見方について批判的だが、この文章の批判をふまえつつ、この見方を 400 字程度で弁護してください。(40 点)

[小論文 2]

下記の【課題文】を読み、【問 1】から【問 4】までの問いに答えなさい。

解答は、解答用紙 [小論文 2] に記入してください。

[小論文 2] では、字数指定はありません。

解答の際には問いの番号を明記して解答してください。

【課題文】

<省略>

< (社説) 朝日新聞 2021 年 5 月 18 日より >

【問 1】 (10 点)

鉄道の運賃について国土交通省が導入を検討している新しい制度には、誰にどのようなメリットがあるか、説明してください。

【問 2】 (10 点)

鉄道の運賃について国土交通省が導入を検討している新しい制度の導入にあたって、どのような事柄に配慮すべきか、説明してください。

【問 3】 (10 点)

鉄道の混雑解消策としてはどのようなものが考えられるか、説明してください。

【問 4】 (20 点)

鉄道の運賃についての課題文の提言をまとめ、あなたの見解を記載してください。